

平成 21 年度 総 会 開 催

海 原

題字 河原孝好先生

発行

平成 21 年 8 月 20 日
総 会 号
海 城 学 園
海 原 会

〔海原会事務局〕

〒169-0072
東京都新宿区大久保
3-6-1 海城学園
TEL 03-3209-5880
FAX 03-3209-6996
E-mail:unabara@kaijo.ed.jp



新会長に徳光和夫氏(昭 34 年卒)

として知られる徳光和夫氏にお願いすることを明らかにしました。

植木前会長は平成 5 年以来 12 年余り会長を務め、海原会発展のために尽力され、会場からはその労をねぎらう大きな拍手が送られました。ついで壇上に立った徳光氏は会長就任の不安と戸惑いを口にしつつも、「OB 世代間の融合」を図りながら温故知新ならぬ「温故起新」の精神で新しいことにチャレンジしていきたいとその決意を表明しました。

平成 21 年度海原会総会は 6 月 6 日(土)、母校 1 号館 3 階の講堂で 160 名余りの出席を得て開催されました。今総会では会長の交代が正式に発表され、新たな体制の下での海原会のスタートとなりました。

午後 3 時から始まった総会はまず議事に先立ち物故者への黙祷を捧げたあと、植木昭夫会長(昭 20 年卒)が挨拶に立ち、この総会をもって会長を退くことを表明、後任会長に昭和 34 年卒でアナウンサー

その後、総会は議事に入り平成 20 年度の活動報告および決算報告の承認、平成 21 年度の活動計画と収支予算案についての説明のあと、拍手で承認を受け、終了しました。引き続き恒例となつた海城吹奏楽団による演奏を楽しんだ後、出席者全員で校歌を斉唱して終了しました。

今号の紙面

- 平成 21 年度総会開催／徳光和夫新会長の挨拶 …………… 1
- 古賀理事長・水谷校長の挨拶／吹奏楽団が総会を盛り上げる …………… 2
- 植木前会長の挨拶／活動報告及び活動計画／収支計算書及び収支予定表 …………… 3
- 親睦会報告 …………… 4
- 同期会クラス会通信／徳光会長・OB 野球部を応援／永年会費納入者 …………… 5
- 活躍しています／大沢長彦氏・旭日単光章を受章 …………… 6
- 那須海城特別展／窪島さんと無言館／訃報／海原会常任幹事名簿 …………… 7
- 8

新会長の挨拶



かかさぬよう、そして同期のお力添えを仰ぎながら、務めさせていただきます。

私達の時代と異なり、今日の海城学園の地位を知るにつけ、この度「海原会、会長」のお声掛けを頂いた時は、逡巡しきりでした。御周知の通りわが海城は 118 年の歴史を刻み、かつては海軍士官の予備校として、名だたる先輩を輩出し、平成の今日は進学名門校として名声を馳せていますが、私達の時

私が東大卒の歴史文学者でいらつしやる植木昭夫前会長の後継者として今日の海原会会長が務まるであらうか、しかしそんな不安と戸惑いを払拭して下さったのが、古賀理事長と役員諸兄でした。理事長は、海城の一年先輩。ということは、ドロップアウト組が多かった時代の海城生、その人が時間をかけて今日の知力だけが優秀というのではなく、国際社会に夢を描ける学び舎を築きあげた経緯を伺い、「ちよつとあぶない普通人」である私が、こうした要職をおひき受けする事も、わが人生の中に「アリ」と判断した次第です。

若い OB のパイプ役に

目を閉じれば浮かぶ、小寺先生、向山先生、河原先生、永田ギヤング、可児先生、関下先生等々の恩師、川村学園を始めとする女子高校生の通学時の髪香り、新宿のジャズ喫茶とナンバ：海城時代の思い出はおもちゃ箱のように、いつぱいつまっています。

代は、「帯に短し襷に長し」というポジションで、都立高校の受験で、第一志望校の不合格者の受け皿的な役割を果たしています。ゆえに、優秀な生徒も少数おりましたが、殆どは私のように小、中、高オール 3 の学生が多数派でした。つまり、「海城学園史」の中で、低空飛行時代で、極めて普通の生徒であつた

私達三十四年卒業生の会『海原三四会』は、昨今つとに交流が熱く、ゴルフに会食にと温故知新を楽しんでいます。私が海原会会長に就任する事を最も驚いているのは、この三四会の仲間だと思えます。「えッ徳光が」「あいっ大丈夫かよ」等の声が聞こえてくる気がします。同期に恥せて、極めて普通の生徒であつた

理事長 古賀 喜博



ております教職員の一人といたしましては、とても力強く感じるところであります。

会長役員幹事をはじめ会員の皆様方の、変わらぬご協力に感謝を申し上げます。

植木昭夫会長には長年にわたり海原会のためにご尽力頂いて参りましたが、今年度ご勇退となられました。振り返りますと、

平成21年度海原会総会の開催おめでとうございます。
このように多数の会員のご出席のもと総会が開かれますことは、卒業生の一員として誇りでありまして共に、現在母校をお預かりし

校長 水谷 弘



先の教育環境整備の一連の工事で出来上がりました正門及び前庭の木々の豊かな新緑が、新しい海城の装いを造りはじめてくれています。この快適な環境も諸先輩の皆様方のご支援・ご協力の賜であります。

海原会の皆さま、平成21年度海原会定期総会の開催、おめでとうございます。心からお祝い申し上げます。

日頃、皆様におかれましては、先輩として、本校の教育活動にご理解ご協力を賜り、心から感謝申し上げます。非力ではございますが本校発展のために、生徒の充実した学校生活と将来にわたる希望の実現のために、一意専心努力してまいる所存でございます。

揺るぎない海城教育目指す

本日、徳光和夫新会長をお迎えすることになり、新たなご活躍を期待致しております。

意識の変化、教育会にあつては小中一貫の試み、公立の中高一貫校への動き、大学付属校指向等、母校を取り巻く環境は決して楽観を許さぬものがあります。しかし校長を中心に、教職員一同で絶えず

発展のために役に立つならとお引き受けいただきました。植木会長、の築いてこられました実績の上に、さらに新しい発展が期待されます。よろしくお願い申し上げます。

世界を舞台に活躍する「新しい紳士」を育成したい。そのためには力強い、まともな中等教育のできる学校が必要です。しなやかな、そして揺るぎのない海城教育を目

日常生活の中で意見を交換したり、学校で授業を受け発表したり、また社会に出てから仕事をしたりするときも言葉を通じての作業であり言語による活動です。その克服改善が求められています。

もう一つは、「小学校に英語教育」が導入されたことです。言うまでもなく

新たな活力で生き抜く

改定の主旨は、21世紀の「知識基盤社会」の到来という大きな潮流の中で、それに応答する教育が求められ、問われるものとなっております。

今回の改定の重要な視点が二つあります。その一つが「言語活動の充実」です。

というのは、IT社会で育った子供たちは、人の話を聴いたり、書き写したりすることが苦手です、私たちが、

英語は、世界の共通語です。今回導入される英語教育が、ある意味で日本の教育を変える大きなターニングポイントになるような気がします。グローバル

リズムの世界で活躍する次の世代の子供たちを育てる体制が着実に用意され、夢を持った子供たちが育っていくことに期待を持ちたいと思います。

吹奏楽団が総会を盛り上げる



指してまいります。
海原会の益々のご発展を祈念致しますと共に、皆様方の力強いご協力とご鞭撻を今後とも引き続きお願いいたします。

海原会総会では恒例となっている海城吹奏楽団による演奏が行われました。同吹奏楽団は東京・中野サンプラザなどで演奏会を開催し、一般にもその演奏を披露するほどの実力で、総会での演奏を楽しむに十分なBも多く、今回も素晴らしい演奏を聞かせてくれました。演奏は佐藤靖

平成 20 年度海原会活動報告及び平成 21 年度活動計画

平成 20 年度活動報告 平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日		平成 21 年度活動計画 平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日	
4 月	5 日 会報編集会議	4 日 会報委員会	
	12 日 会報編集会議	11 日 会報委員会・第 1 回合同委員会 第 1 回常任幹事会	
	19 日 第 1 回合同委員会	15 日 会報委員会	
	19 日 第 1 回常任幹事会	18 日 会報委員会	
	19 日 会報編集会議		
5 月	2 日 会報 30 号発行	2 日 会報 31 発行	
	6 日 海城吹奏楽団定期演奏会後援	6 日 海城吹奏楽団定期演奏会後援	
	17 日 広報委員会	16 日 第 2 回合同委員会 会報委員会	
6 月	7 日 海原会総会	6 日 海原会総会	
	21 日 会報委員会	20 日 会報委員会	
8 月		7 月～8 月 総会報告発行	
9 月	6 日 会報委員会	第 3 回合同委員会	
10 月	11 日 会報委員会		
11 月	15 日 会報委員会		
	18 日 広報委員会		
12 月	13 日 第 2 回合同委員会 第 2 回常任委員会	合同委員会※ 常任幹事会※	
	20 日 会報委員会		
	24 日 広報委員会		
2 月	7 日 会報委員会		
	14 日 会報委員会		
	21 日 会報委員会		
	28 日 広報委員会・会報委員会		
3 月	7 日 会報委員会	合同委員会※ 常任幹事会※	
	14 日 会報委員会		
	18 日 海城高校卒業式（海原会賞授与）	13 日 海城高校卒業式（海原会賞授与）	
	21 日 会報委員会		
	28 日 会報委員会	（広報委員会・会報委員会は随時開催）	

平成 20 年度の海原会賞は学年活動で顕著な活躍をした「金子快聖」君（H21 卒）に授与されました。

平成 20 年度収支計算書及び平成 21 年度収支予定表

単位=円

収入の部	平成 20 年度予算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考
永年会費	3,000,000	1,871,013	2,000,000	
年度会費	650,000	380,000	400,000	
入会金	3,690,000	3,690,000	3,820,000	382 名予定
総会参加費	380,000	353,000	380,000	
その他収入	0	12,000	0	
寄付金	0	10,000	0	
雑収入（利子）	20,000	10,193	15,000	
合計	7,740,000	6,326,206	6,615,000	

支出の部	平成 20 年度予算	平成 20 年度決算	平成 21 年度決算	備考
会議費	100,000	56,361	100,000	
総会運営費	1,700,000	595,970	800,000	通知は会報に同封予定
会報印刷発送費	3,000,000	2,418,988	3,800,000	年 1 回作成、総会報告
会報編集費	230,000	242,950	450,000	
通信費	60,000	35,280	60,000	
クラス会補助	100,000	120,000	150,000	
クラブ補助	200,000	200,000	200,000	吹奏楽団
慶弔費	30,000	20,023	30,000	
振替手数料	80,000	33,550	80,000	振込入金の手数料負担
事務費	100,000	63,420	100,000	会計事務費等
海原会賞	50,000	17,665	50,000	3 名を予定
総務費	700,000	34,800	260,000	名簿データ管理費用
広報活動費	500,000	389,133	450,000	サーバー維持と管理費用
ホームページ改定費	200,000	0	0	予定なし
備品費	0	0	0	
用品費	0	0	0	
寄付	0	0	0	
雑費	0	0	0	
予備費	0	0	0	
合計	7,050,000	4,228,140	6,530,000	

前年度繰越金	11,090,261	11,090,261	13,188,327
当年度過不足金	690,000	2,098,066	85,000
次年度繰越金	11,780,261	13,188,327	13,273,327

前会長 植木 昭夫



新増設の正面大校舎、前庭の改修と、正門及びアプローチの拡幅工事も完成し、夢のような壮観です。

大学進学の実績は、今春も天下第一流で、生徒諸君のそれぞれの人生プランに合った大学へ、確率高く進学出来ることは、正に理想的です。

真にご同慶の至り
であります。

第一級の同窓会を願う

を残しての退任となります。その間、同窓会と母校学園の皆様のご支援・ご協力の下に、円満で、しかも筋の通った運営を心掛けて、出来る限りの努力をしてきたつもりであります。

私は、昭和二十年、旧制海城中

本日は同窓の諸兄多数ご参加いただき、有難うございます。

明治二十四年創立の母校海城学園の歴史は、百十九年を算え、三十年後の大正十年に発足した「海原会」も八十九歳の長寿を迎えました。

母校は順調そのものです。

さて、同窓会の会長交代の件であります。植木は平成二十年年度をもって退任させていただきます。ちよど今から十二年前、平成九年五月の総会で、田村康成前会長の残り任期一年を継いで会長に就任、以降重任四回、四期目の任期の一年

学校五年卒業で、もうすぐ八十二歳になります。現在も「萬葉集」の九〇分講義を月に四回行うなど、生涯現役の夢を持って活動しています。しかし、傘寿を超えた高齢者にとって同窓会のお世話の責任者の仕事は、かなりの重荷となってきました。

以前から、会長後任の人材の推薦を学校側にもお願いしておりましたところ、今春、願ってもない適任の方を見つけていただきました。徳光和夫さんであります。昭和三十四年卒業、六十八歳。社会でのご活躍ぶりは、ご存じの通りです。どうか、十数年若返った有能・有徳の新会長のもと、海原会が、更に一層の新機軸の活動も加えて、名実共に第一級の同窓会の道を歩むことを、心から祈り願ってやみません。

最後となりますが、まる十二年間本当に有難うございました。同窓会本部の役員・委員・幹事の方々、並びに広く同窓の諸兄の

久先生の指揮で、行進曲「ギャラン・ト・マリーンズ」「アライド・アナ」で始まり、「ポップ・カルチャー」「フィエスタ・トロピカル」ジュピター」と進みました。一糸乱れぬ演奏と楽団員全員の一生懸命さに、総会出席者の拍手が鳴り止まず、アンコール曲として「ドライボーン」が追加演奏されました。最後は吹奏楽団の生演奏に合わせて出席者全員で校歌を斉唱して約 30 分の演奏会は終了しました。

ご協力と、母校の理事長・校長をはじめ先生方・事務局のご支援とに、深い感謝の念を捧げます。重ねて、有難うございました。

親睦会

母校に集う！

広がる語らいの輪

親睦会は講堂から4号館の奥、カフェテリアで行われた。グラウンドに面して建っている。そのカフェテリアに歩いて行く道中、昔この辺は木造建ての校舎があったような気がする。先輩の大貫さんはグラウンドが狭くなったようだとか、しきりにまわりを見ながら思い出の中をさ迷っている。

「俺は海城にいたんだ」

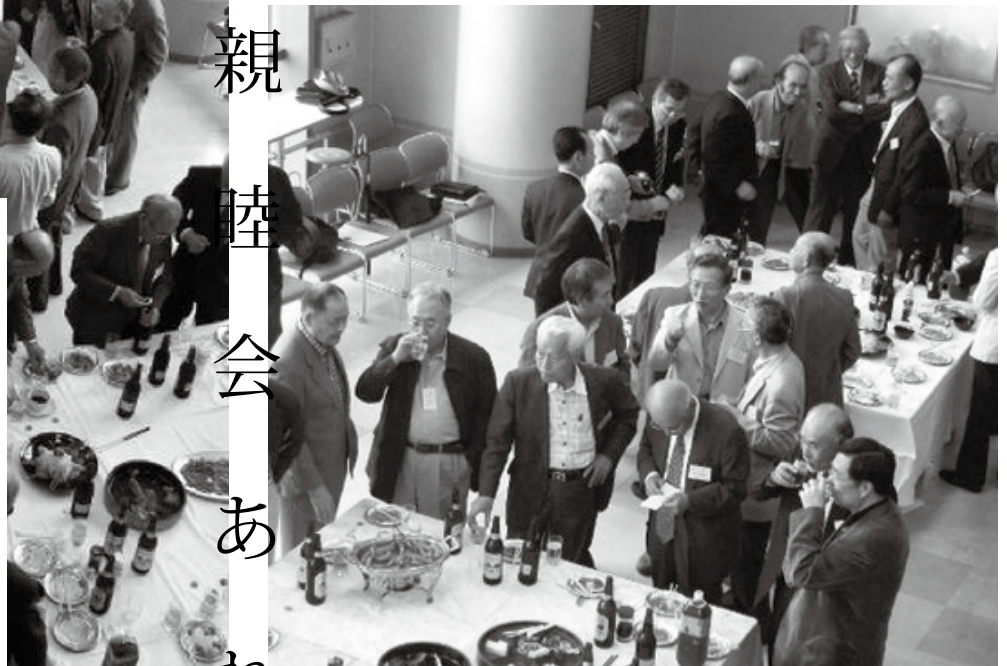
数年間、かつての学び舎で、先生、友達、グラウンド、教室、廊下を走る、部室、などを思い出す。平凡な情念だが、海城に来ると去来する。

(昭27卒 山本満男)

会場は昨年より参加者が多く、役員関係者を喜ばした。見渡すと久しぶりの諸兄が来ている。また嬉しい事にヤング世代が多くなっている。何か会場の隙間が狭く感じた。山田広報委員長の司会で、新会長の徳光和夫氏のユーモア溢れるスピーチ。徳光氏自身が海原会の様子を知らないようで、驚きと感動に浸り、それが新鮮で聴く者を笑わせた。続いて今年98歳になる昭和4年卒の清水秀雄氏の音頭で乾杯。まだまだ元気。驚いた、昭和4年、まだ生まれていない人が大半だと思ふ。宴たけなわになり、語らいの輪があっちこちに出来、出来ては離れ離れては輪ができ、常連の他久しぶりの顔が見え、旧交を温めている。考えてみれば、人は果てることな



新会長を迎えて……。



最年少の会員の音頭で、海城・海原会の前途を祝してバンザイ三唱。



最長老、昭和4年卒の清水秀雄氏の挨拶・音頭で乾杯。まだまだ元気。



写真 山本満男、大沢英夫、杉山紘千佳

—平成 21 年 7 月 8 日 海原会総会出席者—

昭 昭	昭 昭	昭 昭	昭 昭	昭 昭	昭 昭	昭 昭
23 22	20 18	17 16	14 13	4		
鎌田 大貫 大島厚太郎 柳川文雄 松原宏之 浜田謙一 近藤昭夫 植木昭夫 秋本信行 百瀬賢三 福田賢三 根岸正 中嶋譽富 高橋忠雄 伴利也 加賀智 須藤徳顯 荏原利作 稲垣金作 清水秀雄						

昭 昭	昭 昭	昭 昭	昭 昭	昭 昭	昭 昭	昭 昭
31 29	28	27	26	26		
功刀 大澤 梅田 石井 相川 今井 蒲田 片山 山本 森山 中嶋 吉田 山本 立石 鈴木 小竹 小川 太田 森田 土井						
忠雄 英夫 英明 康夫 正義 史郎 泰子 忠美 満男 富夫 可明 輝一 安司 博巳 良二 康幸 晴望 昭雄 讓						

昭 昭	昭 昭	昭 昭	昭 昭	昭 昭	昭 昭	昭 昭
33 32						
森前 永竹 長田 所利 鈴木 古賀 加藤 伊藤 石原 池内 荒川 佐藤 村上 林島 永島 田中 大藤 小島 康						
昌久 耕輔 利幸 紀孝 喜博 清治 彰規 長夫 宏宝 光司 勲 章榮 健一 康隆 雅也 忠雄 芳夫						

昭 昭	昭 昭	昭 昭	昭 昭	昭 昭	昭 昭	昭 昭
36	35					34
赤石 藤枝 平井 橋口 下田 小池 川村 野見山 徳光 瀬戸 下田 栗原 北尾 片柳 小笠原 市川 安藤 青山 青木 山下						
浩 武司 隆文 義夫 洋三 欣也 邦生 和夫 信之 征男 敏朗 進一 柳太 武昭 浩 猛 雄 元治						

昭 昭	昭 昭	昭 昭	昭 昭	昭 昭	昭 昭	昭 昭
37						
岡安 岡生 麻生 山田 松田 平井 林 塚田 田中 杉山 嶋田 重武 佐藤 雀部 齊藤 小谷 木下 金子 岡本 浅倉						
邦彦 利一 雅康 武功 策修 永二 千佳 欣喧 茂任 洋介 春宜 邦雄 真 紘 宣男 隆雄 政行						

昭 昭	昭 昭	昭 昭	昭 昭	昭 昭	昭 昭	昭 昭
45	42	41	40	39	38	
山本 坪井 若菜 森田 春田 菅原 篠由 小西 秋山 堀越 田嶋 北村 海保 横井 川瀬 干 岩崎 鷲田						
有宏 正夫 茂樹 直明 将人 兼司 昭洋 進 紀夫 孝明 輝和 康之 隆 正人 信一 幸一 世紀 昭彦 和雄						

昭 昭	昭 昭	昭 昭	昭 昭	昭 昭	昭 昭	昭 昭
63	62	61	59	55	54	53
広中 雨宮 小島 渡辺 山岸 菅谷 菊池 赤堀 小林 堤 佐藤 荒井 田淵 増見 神保 丹羽 里村 海老						
正行 英樹 哲朗 和滋 耕一 雄一 正浩 太郎 明 浩彦 一哉 隆志 哲郎 泰男 毅 雅人 均 豊 哲郎						

平 平	平 平	平 平	平 平	平 平	平 平	平 平
21 19						
武藤 林田 白崎 益子 松山 中尾 高橋 小倉 伊東 安本 高橋 渡辺 古屋 大谷 菅原 飯野 横嶋 湯田						
雄太 裕樹 崇寛 博貴 宜弘 亮太 宏郎 清英 隼人 圭佑 弘幸 辰郎 弘信 順司 直洋 俊介 良太 圭						

(計 158 人)

ヤング世代が集まった!



◆先輩後輩交遊録◆

○総会からの帰路。白髪のみごとな自画像を、上着の間からのぞかせた先輩に声をかけられた。海城で教鞭をとって居られた草野勝美さん。いま海城の美術の岡田先生や技術の細川先生は教え子だった。

故利根山先生宅の集まりに参加されたいとのこと、案内状をお送りするよう手配することにする。

○新大久保駅前のコーヒー店「R」、もう五、六人の顔が見える。会長の席を徳光さんに譲られた植木さん、ごくろうさま。ありがとうございました。「万葉集」研究の大成を期待します。そして、永く愛情を注がれたこけしと私をも驚嘆させた古今の郷土玩具のコレクションの落ち着き先が定まって、広く人の眼を喜ばせられよう切に祈ります。

○前号の「海原」に、下村徹(昭22年卒)さん著「ドナウの叫び...」ワグナー・ナンドール物語」を紹介する短文を書いた。五月、下村さんのお誘いで、ナンドールの彫刻作品を見に行くことになった。

友成哲久仁(昭25年)さんと同行、宇都宮で下村夫妻ほかの方々と合流した中に「ドナウの叫び」の記事をお持ちになった親せきの女性が居られた。海城生の息子さんの机上にあったので「いいタイミング」とばかりお持ちになった。私が書いたものと言った。偶然に、顔見合わせた。

益子で見たナンドールの彫刻作品は感動的だった。

(昭28卒 片山忠美)

—文化祭に行こう—

9月19日(土)
20日(日)

◆みどころ
新大久保駅前からぞろぞろ、校内に入ると、人込みに驚く。

吹奏楽団の演奏、コリントゲーム、名物となっている先生の焼きそば店など。全校舎各教室がイベントブース。その中でジャズバンドを走る列車の鉄道研究部。根強い人気の将棋部。物理部・化学部の実験に大人気。大人も感心する模型部のモデル。異色な古典芸能同好会。の落語は笑われる。射的でポンの弓道部。PTAの海城グッズなど、おもしろい。最終日、夜は花火。今年はどんな催しが見られるだろうか。(やま)



海原三四会・さいたま市グループの会

地元ならではの親交深まる

◎平成21年5月23日

◎於・浦和椿山荘

◎出席者・10人

この会は高校在学当時または現在「さいたま市」に居住する同期生の集まりで、浦和、大宮、与野、岩槻の4市が合併して「さいたま市」が誕生したのを契機に始められた。今回は3回目となる。ホテル12階にある宴会室の窓から夕陽迫る東京方面や秩父の山並みなどの風景を遠くに眺めながら乾杯。



海原三四会 故阿形明君を偲ぶ会

(記 市川 武昭)

私たちの会は毎年5月第3土曜日に懇親会を開いています。もう40年以上続いてきました。今年も5月16日に行う予定で準備を進めてきましたが、私と一緒に会をまとめてきた代表幹事の阿形明君の突然の訃報に接し、急遽仲間と相談して「故阿形明君を偲ぶ会」と目的を変更して開催しました。

久しぶりに席を共にする仲間たちの会話は奔放に繰り広げられた。シルバードランテアの状態、ゴルフや釣りなどの趣味に関すること、日常の生活リズム調整や健康管理に関わること、海城時代の思い出話など多種多彩におよんだ。

阿形明君は東京教育大学理学部修士課程を修了してから勉強して弁理士になり、特許庁審判官を経験し、弁理士会副会長も務め、黄綬褒章も受章。海城学園の監事と理事も務めていました。海原会三四会でも中心的な存在で、毎月第3土曜日の午後、新橋にある彼の特許事務所前三土会と称して数人の仲間が集い、囲碁、麻雀、歓談等をして親睦を図ってきました。亡くなる直前の4月18日の三土会にも数人の仲間と普段と変わらぬ様子で歓談していました。まさに突然の死でした。享年78歳。謹んで哀悼の意を表します。

「偲ぶ会」は東京・有楽町にある日本外国特派員協会(外人記者クラブ)



で5月16日12時、阿形信子夫人と会員27名が参加して行いました。東映アニメ会長の泊樸君が代表してお悔やみの挨拶と故人の詳細な経歴などの紹介を行い、当会場の外人記者クラブメンバーの奥山尚君が献杯の音頭をとって進められました。我々は旧制海城中

学に太平洋戦争真っ最中の昭和18年に入学した者と終戦後の20年9月に編入した者たちで構成されていて、戦中、戦後の混乱期に在学したため、戦後生まれの後輩たちには想像も及ばない特殊な体験を共有しています。それだけに在学中、そして卒業してから阿形君との付き合いで各人が持つ思いは種々あるため、各人の話が次々と続き、一人が話し出すと皆が熱心に耳を傾けていました。途中で集合写真を撮ったり、阿形夫人からお礼の挨拶を受けたりして、最後に次回からの会の持ち方を話し合って閉会しました。

(記 大貫金吾)

徳光会長・OBら 野球部を応援

夏の甲子園と言えば高校野球。この試合はトーナメント方式で一戦一戦勝ちあがっていく。負ければおしまいになる。

海城は去る7月11日神宮球場にて開会式終了後、第1回戦9対0で聖学院高を破り開幕戦を飾った。

この時期、6月には学内インフルエンザで一時学校閉鎖をした。その為、学内行事に支障をきたし、期末試験期間に入り、生徒応援団・教員関係者も応援に行けなくなった。

その事を知った徳光会長は、それならOBで応援しようと、小旗を用意して球場に駆け付けた。

徳光会長・立石副会長・安藤副会長ら数十人、それにPTAのお母さん達、OBのプラスバンド、の大応援団となった。

見事、海城は7回でコールドゲーム勝ち。

◆3回戦進出はならず

7月15日明大府中球場で行われた。再び徳光会長以下応援に駆け付けた。大接戦の末後半追い上げたが、惜しくも11対8で墨田工業高に敗れた。



良き思い出が増えた。

(山本満男)

永年会費納入者 (敬称略)

(平成21年4月1日～6月25日)

平19	平18	平17	平16	平15	平14	平12	平11	平7	平3	平2	昭61	昭60	昭59	昭57	昭53	昭52	昭51	昭49	昭47	昭41	昭40	昭39	昭36	昭34	昭33	昭28	昭26	昭20														
吉澤	前田	寺邑	福澤	山邊	柳	佐藤	阿部	山上	洪谷	木田	深山	鈴木	片岡	脇雄	嶋田	大瀧	山崎	伏見	羽富	中野	小須	高野	岡田	長澤	伊勢	粕谷	中村	伊藤	丹羽	山口	河本	矢作	雀部	松田	山崎	吉原	山下	坪口	山崎	中島	近藤	
宏晃	健太	千尋	拓馬	義彬	徳浩	光将	翔太	哲史	直紀	聡	尚史	順一郎	佳史	一朗	哲	靖峰	哲央	俊介	康夫	英之	重之	秀也	英治	昇	本俊	光由	卓	弘嗣	均	永芳	卓三	弘一	晴宜	武	正昭	顯彦	正隆	元治	高樹	靖雄	和雄	昭

(三万円)

活躍しています

理容業界の「現代の名工」

松本 伸さん

全理連(全国理容生活衛生同業組合)名誉講師



プロフィール

1939年東京生まれ
1953年理容師免許最年少で取得
1957年(昭和32年)海城高校卒
1961年早稲田大学卒
1962年第15回全国理容競技大会優勝、他国内外の受賞多数

「現代の名工・卓越技能章」というのをご存知だろうか。日本全国の様々な分野で卓越した技能を持った人、いわば日本の「ものづくり」「手仕事」の世界を支える人々を厚生労働大臣が表彰する制度である。この名工に選ばれるということはその道の第一人者、いわば日本一ということになる。海城高校・昭和32年卒の松本伸さん(70)は平成20年に理容技能者としてその栄誉に浴した一人だ。

人に恵まれる

家業が理容室だったことから自然とその道に入ったといえは聞こえはいいが、小学校6年くらいから店に出て、以来中学、高校時代と父親の

半端でないスパルタ教育を受けたという。父親も全国大会3位の実績を誇る理髪師で、「息子を日本一、世界一にする」というのが夢だったと振り返る。「不思議と反抗心は沸かなかったですね。言われたことを黙って、当たり前のように受け入れてやっていました。でも他からみたら相当だったのだろう。『あるときお客さんが父親の余りの厳しい教育ぶりに腹を立てて、『あんたがいる間はもう来ない』と言って本当に父親が亡くなるまで来なかった人いました』と笑っている。

中学3年の時に理髪師の国家試験を最年少でしかも一番でパス、高校時代には理髪技能を競う東京大会で優勝を果たしている。この時は「校長先生が朝礼で全校生に私の優勝のことを紹介してくれました。昭和30年発行の校内誌『潮』の創刊号にはすでに理髪師として活躍していた松本さんを応援する『伸君がんばれ!』という文書が掲載されている。先生、友達、学園全体で応援してくれて『また頑張らなければ』という気持ちになりました」。松本さんが大学に進学したのも中学時代の恩師の支援があったからだという。「先生が両親を説得してくれて、英語や国語など受験勉強の面倒を見てくれたおかげです。小学校時代からとにかく先生はじめ人に恵まれていました」。

大学を卒業した翌年、昭和37年の第15回全国理容競技大会で優勝、ついに父親の夢だった日本一の座を獲得する。その後国際競技でも優勝を重ね、これまで獲得したトロフィーは60以上に上る。だが、松本さんにとつての財産はこのトロフィー以上に恩師でありお客さん、この半世紀余りの間に出逢った人たちだという。「自分自身が真剣にやっていると、そこまでやるなら応援しようという人が出てくるのです。こいつを日本一や世界一にしよう」と。お客の一人に王選手を育てた荒川博さんという。来るたびに禅の本を持ってきたという。荒川氏といえば、バツターボックスに立った選手を一回見ただけでその素質を見抜いたといわれる。松本さんにもその真剣さや素質をみたということなのだろう。

ひたすら積み重ねる

そんな松本さんのいわば座右の銘となつてるのが「積小為大」という言葉だ。「大事をなすには小事を怠つてはダメ、小さいことが積み重なると大となる」という二宮尊徳氏の教えだ。そういうえば、世界のイチローが同じようなことを言っていた。さすが頂点を極める人には共通するものがあるようだ。

松本さんはいまや数々の名誉職に就く立場、そろそろ悠々自適の生活かと思いきや、「技術は気を抜くと退歩する」といまでも店に立っている。そして北斎の研究と写真を続けているという。趣味といってもどちらも半端でないのが松本さんらしい。北斎研究では講演を頼まれるほどの専門家だ。大学時代から始めた写真も母校早稲田大学を撮り続けた写真集を出版するほどのこちらもプロはだしの腕前である。「今は北斎の世界に憧れている。90歳になってもまだ

何かないか、自分に足りないものを探し、克服しようと努力する姿勢に惹かれる」と穏やかに語る。人生「悟らない」ことだそう。

(記・写 小西洋也)

大沢長彦氏(昭和24年卒)
旭日単光章を受章

海原二三四会メンバーである大沢長彦君が平成21年度春の叙勲で旭日単光章を受章しました。本人は「身に余る光栄、5月19日に他の叙勲者とともに皇居に招かれ、天皇陛下から直接御声を掛けられた事は一生の宝物を授かった」と大感激しています。海原二三四会会員を代表して心よりお祝い申し上げます。

大沢君は昭和24年、海城新制高校を卒業し、昭和28年に早稲田大学法学部を卒業、東京都小金井市役所に奉職しました。役所に勤務していた時代に勉強し、税理士の資格を取得、昭和42年2月、市役所の職を辞し独立して、小金井の地に大沢会計事務所を開設しました。爾来、今日まで、実に42年間にわたり、多くの市民の税金の申告や正しい税務処理法などを教えたりしてきました。その間に市役所の監査委員を20年も務めたそうです。

この永年にわたり、市民に優しく、分りやすく接し、しかも熱心で正確な仕事ぶりが多くの人々に信頼され、推薦されて今回の叙勲に至りました。

海原二三四会ではこの度の大沢長

永年会費を納入されている方にも、封入作業の都合で、会費の振込用紙が同封されていますが、悪しからずご了承ください。

平 21

平 20

平 19

田口 徹	大野 友寛	中島 悠	玉岡 宗祥	松本 裕	村上 康一	竹田 遼	林 優介	追立 理喜	竹島 慶	及川 雅敦	宮園 博光	丸山 翔太郎	堺 智寛	関口 雄輝	大橋 智彦	石川 駿之	関根 康晴	三井 章平	和田 剛佳	手塚 悠太	浜本 貴史	佐藤 将敬	山下 想	谷口 大地	大熊 宗生	奥村 裕太	大木 直樹	菅野 直樹	藤原 渉	南澤 良夫	正田 隆一
------	-------	------	-------	------	-------	------	------	-------	------	-------	-------	--------	------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	------	-------	-------	-------	-------	-------	------	-------	-------

彦君を含め3人が叙勲の栄誉に浴したことになります。喜ばしいことです。以前受章した友は、演劇関係に精励した事で紫綬褒章や芸術選奨を受章した深町幸男君と、特許関係の業務に精励した事で黄綬褒章を受章した故阿形明君です。

(記 大貫金吾 昭和23年卒・元海城学園教諭)

お知らせ

那須海城で「戦没学生祈りの絵」特別展を開催。

第二次世界大戦中、志半ばで戦場に散った画学生たちの残した絵画や作品の特別展が那須海城のキャンパスを会場として、10月30日から11月8日まで開かれます。これはこれらの作品を常設展示している長野県上田市にある「無言館」の館長である窪島誠一郎氏が海城の卒業生（昭和35年）であるという縁で実現したものです。このような展覧会が学校の施設を使っておかれることは珍しく、生徒のみならず、地域の人や一般の人たちにも広く見ていただきたいとしています。同展の詳しい内容は同梱のチラシを参照ください。

窪島さんと無言館

窪島誠一郎さん(昭和35年卒)は画家。野見山曉治さんの亡き友への祈りのような夢を実現させ、全国の戦死した画学生の遺作を集めて美術館「無言館」を建てた。それから何年になるだろうか。「無言館」は今も全国の人々の共感を呼び、感動の輪を拡げている。これほどの盛況は思いがけないものだったが、なかなかマスコミなどには現れにくい、平穏な生活を守ろうとする人々の意志が生む現象なのだろう。窪島さんは大変大きな仕事をした。

画家の卯たちは国家に命ぜられ、家族や友人を残し、未来を捨て、青春をあきらめて、人が殺しあう場へ旅立っていった。帰ることができたなら、描きかけた絵を完成させようとの思いを抱きながら。そして死んだ。未完成の絵だけが残された。その後遺族が枕も

との壁に飾っていた絵、押入れの中で日の目を見ずに来た絵。それらが無言館に集合し、歳月の汚れを落とされ、額に入れられ、十字の形をした建物の壁に並んで訪問客を待っている。

学生たちの召集はすでに敗戦の色濃い中での総動員だった。勉強中の画学生たちの絵はほとんど完成していない。画題は家族や描き手が愛する風景など身近なものが多く、静かなたずまいながら、見る人の胸に迫ってくる。これまで発表された映画やテレビの映像、ドキュメンタリーやさまざまな文章などには見られない豊かな語りかけをしてくる。那須高原海城中・高等学校で催される戦没学生「祈りの絵」特別展。成功を祈ります。

（片山忠美）

報
訃

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

平昭昭	昭昭昭昭昭	昭昭	昭	昭昭昭		昭昭
196056	4339383627	2625	22	201817		1511
竹澤	赤沼大山山村見大榎池小吉野関山	加長川福塩磯水	村			
内地	羽田山田井村竹畑出徳口本	賀尾本島島崎七				
	富士公賢功俊忠高明節直徳健一	谷朝貞孝成次郎實彦				
千和	士男一喜功柏二彦明雄太郎司郎	二雄雄徳郎實				
陽雄						
20	20202119	2121212120202021				
9	11635	547710662				
	172267	1229105				

海原会常任幹事名簿（2009年6月6日現在）

卒年	氏名	役割	卒年	氏名	役割	卒年	氏名	役割	
S08	福島 誠一	総務・企画 相談役 監査役・総務・企画	S33	石原 長夫	副会長・広報・会報 総務・企画	S46	兼松 裕一	学園	
S09	丸山 松雄						S47		茂木 雅之
S16	伴 利也						S48		早野 勇助
S17	衣川 但馬						S49		岡田 佳之
S18	高橋 忠雄					中村 久憲	学園 総務・企画・学園		
	世古 明夫					佐久間 雅彦			
S20	福田 賢三			S34	嶋山 正恒	副会長	S50	兼松 裕一	事業
	百瀬 洋						畠山 正恒		
	五十幡 徹				S51	細川 勝	学園・会報		
	植木 昭夫				S52	村山 雅之			
	岡 和良			S53	関 雅也	学園			
	浜田 謙一		S35	徳光 和夫	会長		S56	内田 雅也	
S21	服部 陽一	監査役・総務・企画	S36	小池 洋三	会報 広報委員長	S58	内田 玄司	事業・学園	
	山屋 登						S59		石黒 文隆
S22	木村 尚			植松 孝行		S62	石黒 文隆	事業・学園	
S23	大貫 金吾			杉山 紘千佳		S63	國井 信男		
S25	池田 健一		S37	山田 雅康	広報 広報委員長	S64	鈴木 武道		
	三浦三千児		S39	志村 誠一			S65		立川 和平
S26	宮川 昌典	事業委員長・会報 事業 副会長	S40	関 尚明		H01	立川 和平		学園
	小川 晴望			S41	北村 隆	H02	石井 雅昭		
	小竹 康幸				宮下 信一郎	H03	神山 秀昭		
	立石 博巳				山田 豊	H04	塩田 顕二郎		
S27	山内 和郎	広報・会報	S42	秋山 孝明	会報	H05	柳下 健		事業・学園
	可明 満男						伊藤 好成		
S28	片山 忠美	会報			小西 洋也	副会長	H07	関川 聡直	
	蒲田 泰子				菅原 進		H08	時崎 大介	
	小松 良司				福島 賢哉		H09	鷲屋 洋一	
	水野 和郎				松島 義人		H10	田村 雄平	
S29	大塚 中畔	総務・企画委員長		森山 昭洋	事業 総務・企画	H11	程山 啓司	学園	
	秀泰			山口 堯		H12	増山 亮介		
S31	大澤 壽夫		S43	片桐 基次	学園	H14	黒岩 直輝	事業・学園	
S32	中山 英夫			新海 栄一			H15		伊藤 貴章
	江川 宏			若菜 茂樹		H16	安本 圭佑		
				石川 勲		H17	小林 潤哉	事業・学園	
				斎田 美雄		H18	横堀 応彦		
				山本 有秀		H19	多和田雅師		
						H20	長谷川恭平		
						H21	津村 大樹		
							堤 大樹		

原稿や情報をお寄せください

海原会では様々な分野で活動し活躍している同窓諸氏の声、姿をお伝えする原稿や情報を募集しています。会報やホームページで紹介し、広く会員の方々にお知らせします。原稿の場合は 800 ～ 1000 字程度にまとめて、できれば電子データで投稿してください。また同窓生に関する話題や情報は自薦他薦問いません。取り上げる場合は編集員が取材して記事にさせていただきます。(原稿の掲載にあたっては編集させていただく場合があります)

Eメール unabara @ kaijo.ed.jp

郵送：〒169-0072 東京都新宿区大久保3-6-1 海城学園 海原会事務局

ファックス 03-3209-6990 海原会事務局宛

なお、次回の海原会報は平成 22 年 7 月ごろ発行の予定です。

○今号は年一回発行される「海原」(No. 31号5月2日発行)の後に開催された総会の報告を中心に編集発行しました。